

# 出版社と書店と図書館と、 本を愛する人たちの明日

主にインターネットが普及して以降、本をめぐる環境が大きく変化してきました。その間、いわゆる「出版不況」は留まるところを知らず、出版物の売上高も書店の数も減少し続けています。しかし一方で、このコロナ禍の中、町の書店には多くの人々が訪れ、本を求めました。どうやら本と読者の出会い方、届け方に大きな変化が生まれつつあるようです。その中で、出版社、書店、図書館一本と読者をつなぐ私たちは何をすれば良いのでしょうか？ 出版社の立場から「出版」というビジネスのこれからを探りつつ、私たちがすべきこと、そして本を愛する私たちの未来について、皆さんとともに考えてみたいと思います。

## 小野寺 優

株式会社 河出書房新社 代表取締役社長

1964年神奈川県生まれ。1988年信州大学人文学部国文学科卒業後、河出書房新社に入社、営業部に配属。販売会社、書店、特販、企画広報などを担当したのち、2001年編集部へ異動。2008年取締役編集本部長、2010年常務取締役編集本部長、2011年より代表取締役社長。



2021年

1月26日(火)

19:00～20:30 (18:30開場)

定員 60名 (事前申込順、定員に達し次第締切)

参加費 1000円

日比谷図書文化館

地下1階日比谷コンベンションホール(大ホール)

今後の新型コロナウイルス感染拡大状況により、変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

### お申込み

ホームページのお申込みフォーム

電話(03-3502-3340)

いずれかにて

- ①講座名
  - ②お名前(よみがな)
  - ③電話番号
- をご連絡ください。

小学生以下のお子様に参加される場合

保護者の同伴が必要です。

(同伴者の方にも参加費が必要です)

千代田区日比谷公園1-4 (日比谷公園内)

<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>

都営地下鉄 ●三田線「内幸町駅」

A7出口/徒歩3分

東京メトロ ●丸ノ内線 ●日比谷線「霞ヶ関駅」

B2出口/徒歩3分

東京メトロ ●千代田線「霞ヶ関駅」

C4出口/徒歩3分

JR「新橋駅」

日比谷口(SL広場)/徒歩10分



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記の対策を実施していますのでご協力ください。

・ご入館時には手指の消毒、職員による検温、入館票のご記入(「貸出券番号」または「名前と電話番号」)をお願いします。

・館内では必ずマスクをご着用ください。

・会場定員は207名ですが、ソーシャルディスタンス確保のため定員を少なく設定し、募集を行います。